



園だより 恩恵幼稚園

アドベント（クリスマスを待ち準備する4週間）の期間は、アドベントカレンダーをめくり、手作りの飾りを作り、ページェント（聖劇）の練習をしながら過ごします。

クリスマスは言うまでもなくイエス・キリストの誕生日です。そのお誕生を記念して、お誕生の年から西暦を数えました。世界中の人々が祝い、心が一つになる日です。

今年のクリスマスは世界中が今まで通りの形でお祝いできないかもしれません。しかし、イエス様の2020回目の誕生日を、神様から愛されている自分たちができることをしながら、子ども達とともにお祝いしたいと思います。

2020年度年主題 ところが満たされる

2020年度年聖句

「喜びと平和であなた方を満たす」 ローマ15:13

12月の月の主題 喜びにあふれて

12月の聖書の言葉

「学者たちはその星を見て喜びにあふれた」
マタイ2:10

月のねがい

○クリスマスの意味を知り、愛されていることの喜びの中礼拝する。

○クリスマスの喜びを分かち合うために自分たちができることを考える。

○寒さの中でも、体を動かすことを仲間と一緒に楽しむ。

☆12月の予定☆

1日（火）絵本読み聞かせ・オンライン誕生会：ばら

2日（水）オンライン誕生会：ゆり

3日（木）スイミング（9:10出発）：ばら・ゆり
オンライン誕生会：ちゅうりっぷ

4日（金）オンライン誕生会：すみれ・たんぼぼ
英語：ばら

8日（火）スイミング（9:10出発）：ばら・ゆり

10日（木）体操教室：ゆり、お茶：ばら

12日（土）小学生クリスマス 8:30~12:00

16日（水）資源回収

17日（木）体操教室：ばら

19日（土）クリスマス礼拝：ばら・ゆり・ちゅうりっぷ

21日（月）お茶：ばら

23日（水）給食終了・2学期終了

24日（木）～1月7日（木）冬休み

延長保育休み 3・10・17・18・22・23



【お知らせとお願い】

○ストーブ・エアコンをつけ、暖かい部屋の中で活動しています。厚着にならないようにお気を付けてください。

○冬期光熱費（灯油代、エアコン電気代、お弁当保温機電気代、除雪費など）を12月から3月までの4ヶ月間お納めください。今年度も1ヶ月1500円です。光熱費集金袋にてお納めください。

○10月、11月、12月生まれのお子さんのお誕生会は下記の通りです。クラスごとに開催しますので、お誕生月のお子様の保護者様には後日、ZOOM ID、パスワードをメールでお知らせします。当日、時間になりましたらオンラインでのご参加をお願いします。

・1日（火）13:15～ばら組

・2日（水）13:15～ゆり組

・3日（木）13:15～ちゅうりっぷ組

・4日（金）11:00～たんぼぼ組、すみれ組

○クリスマス礼拝は19日（土）10時から始めます。9時45分頃には登園してください。

先日kidslyでお知らせしましたように、コロナ禍を考慮し参加者の調整をさせていただきますが、ご協力をお願いします（オンライン生配信を行う予定です）。

・時間：10:00～11:30

・参加者：ちゅうりっぷ組、ゆり組、ばら組のお子様、ちゅうりっぷ組、ゆり組のお母様、ばら組のお父様とお母様

○23日（水）2学期終了、給食終了です。

降園時間（ご兄弟の場合は上のお子様に合わせます。）

・たんぼぼ、すみれ 12:10

・ちゅうりっぷ、ゆり 12:20

・ばら 12:30

！！幼稚園駐車場でのお願い！！

危険回避のため、玄関からお車まで必ずお子様と手をつないで歩くようお願いいたします。お子様だけで歩いたり、駐車場で遊ばせたりなさらず、保護者様同士の駐車場での立ち話もお控えいただけますようお願いいたします。



☆クリスマス礼拝当日の服装について☆

19日(土)のクリスマス礼拝で、子どもたちが、ページェント(聖劇)をします。役によって服装が異なりますが、お家にあるもので結構ですので、よろしく願います。(あまり華美にならないようにご配慮ください。)

ちゅうりっぷ組：白い色のセーター又はトレーナーなどに、白いタイツ。

ゆり組、ばら組の女の子：自由ですが、お家がありましたら、なるべく白い色の上着にスカートと白いタイツ。

ゆり組、ばら組の男の子：自由な服装。



1月行事予定	
8日(金)	3学期始まり・午前中保育 降園時間
たんぽぽ・すみれ	11:30
ちゅうりっぷ・ゆり	11:40
ばら	11:50
12日(火)	給食始まり

【コロナ禍での取り組みについて】

子ども達の健全な成長を考え、なるべく普段通りの生活を心掛けていますが、換気の励行、消毒の徹底、行事などでは密を避ける、等はこれからも取り組んでまいります。2学期からの新たな取り組みとして下記を取り入れています。

○食事前は石鹸での手洗い後、次亜塩素酸水での消毒を10秒行う。

○3~5歳児は食事後、子ども達が次亜塩素酸水を用いて椅子、床の雑巾がけを行う。

○降園後、次亜塩素酸水を用いた床のモップ掛けを職員が毎日行う。

○衣類スチーマーを用いて、ぬいぐるみやままごとごっこの衣装等の消毒を行う。

○加湿器の使用(午睡の部屋)。

毎日の検温や、体調不良で鼻水や咳が出る場合はお休みする等、お子様の体調管理もご協力いただきましてありがとうございます。

尚、徒歩降園は来年春になるまでは、引き続き年長組だけで対応させていただきます。

12月の礼拝

主 題 喜びにあふれて

聖書の言葉 「学者たちはその星を見て喜びにあふれた」

マタイによる福音書2章10節

解説：マリア：困難な主役

マリアの生涯は、「幸い」とは言えません。ルカ1章の出来事を経験したのは16歳頃、この出来事を証言したのは50歳代のマリアです。何もかも経験した50歳代のマリアが、「いろいろ困難があったけれど、16歳の私に告げられた神様のお言葉は真実だった」と告白しています。「幸い」は、神の約束を信じることの中にあります。

ヨセフ：偉大な脇役

マリアは「聖霊によってみごもった」と説明しますが、信じられるはずもなく苦悩します。しかし、天使の言葉を聞いて、信じました。ヨセフは、イエスが偉大な存在であることを知ることもなく、人生を終えました。「インマヌエル」とは、神があらゆる人の人生を大事にしておられるというお約束です。ヨセフはそのことを信じて、脇役としての人生を生き切りました。

羊飼い：意外な目撃者

羊飼いは、当時のユダヤ社会では底辺に置かれていました。その彼らが、救い主誕生の最初の目撃者となったのです。彼らは幼子を礼拝した後、「賛美しながら帰って行」きました。自分たちはこの世界にとって価値のない存在だと思っていたのに、尊い者だと神は見えてくださる。だから、これからは誇りを持って生きていくことができる。それが賛美の理由です。

東方の博士：予期せぬ訪問者

神の導きは、初めからすべてが明らかにされる訳ではなく、その時々「時宜にかなった」仕方で与えられます。そして、地位も名誉も財産もある博士たちは、拝んだところで何かの見返りを期待できるわけではない、この幼子こそ礼拝するべきと知りました。博士たちにとって、この幼子こそ予期せぬ訪問者でした、この幼子によって、立場や能力や財産で評価される世界とは別の世界があることを知らされました。何かを持っているかどうかではなく、存在そのものが大切にされる世界です。

今年だからこそそのクリスマスを祝いましょう。

(「キリスト教保育」誌12月号より抜粋)